

大空高校のカリキュラムは、科目を選べる単位制

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1年次	現代の国語	言語文化	公共	数学I	化学基礎	体育	保健	美術I	英語コミュニケーション	家庭基礎	情報I	数学A	論理・表現I	産業社会と人間	LHR															
2年次	論理国語	地理総合	歴史総合	体育	保健	生物基礎	物理基礎	地学基礎	数学II	英語コミュニケーションII	総合選択A	総合選択B	総合的な探究	LHR																
3年次	文学国語	体育	総合選択C	総合選択D	総合選択E	総合選択F	自由選択A	自由選択B	自由選択C	総合探究	LHR																			

必修科目・共通履修科目
 総合選択科目
 自由選択科目
 ※総合探究：総合的な探究

1年次は共通科目中心に学び、2～3年次より共通科目に加え、総合選択・自由選択により専門的な学習を行います。なかでも「総合選択」は、2つの系列から自分の進路希望や興味関心に応じて科目選択します。

2年次と3年次、総合選択自由選択科目を組み合わせ、一人ひとりの目標に応じて自分だけの時間割で学ぶことができます。自分で選び自分で決める。大空高校には、将来の進路実現や生きた力を身に付けるための仕掛けがたくさんあります。「産業社会と人間」で選択を意識し、「総合的な探究の時間」で発展的に深めていきます。

総合選択と自由選択で、自分の路に合わせて選べる科目

2・3年選択 総合選択 進路に合わせて選択する

「文理探究系列」と「スマートアグリ探究系列」から科目を選択可能

総合選択では、高校卒業後の進路に合わせて、2つの系列より科目を選択可能

文理探究系列 大学や短大などへの進学を目標に、入試のためだけでなく、自分の興味を深め教養を身に付けるための科目群	総合選択A	総合選択B	総合選択C	総合選択D	総合選択E	総合選択F
	数学B	論理・表現II	物理	論理・表現III	数学C	英語コミュニケーションIII
スマートアグリ探究系列 農業と先端の情報技術を結び付け、新しい価値を探究し、創造することを旨とする科目群	化学		日本史探究	服飾手芸	美術II	生物
	保育基礎	農業と環境	草花	農業と情報	野菜	地域資源活用

※科目は変更になる場合があります。

3年選択 自由選択 好きを深める選択を

さらに自分の進路や興味関心を深める科目選びが可能

自由選択では、それぞれの進路に必要な科目や職業選択につながる科目を選択できます

自由選択科目群 専門科目で学ぶ「家庭」等の科目も含め、目的に合わせて選択できます	自由選択A	自由選択B	自由選択C
	英語探究(学校設定科目)	古典探究	体育(学校設定科目)
	数学B	数学III	国語表現
	フードデザイン	政治・経済	保育実践

「何の科目をえらばいいのかな?」そんな生徒の進路もサポートします

将来の夢を実現するために「何を学ぶか」「どんな進路を目指すか」わからなくても大丈夫。「産業社会と人間」の時間で進路選択と合わせどのような科目を学ぶのがベストか、あなたの選択をサポートします。さらに、「総合的な探究の時間」の時間で自分だけのテーマを深く探究できます。

1年共通 産業社会と人間 選択の意識を育む

1年次に学習する科目です。地元で働く方や、プロフェッショナルとして活躍されている方と対話をしながらインタビューを行ったり、実際に体験しながら学んだことを自身の進路活動や科目選択などに活かして行くことがねらいとなっているほか、2・3年次に行われる「総合的な探究の時間」の準備として「調べ方」や「インタビューの仕方」などを学び、「仕事図鑑」を完成させます。



流水ガラス館でSDGsを学ぶ



飛行機による遊覧飛行

2・3年共通 総合的な探究の時間 選択の準備を行う

本校の「総合的な探究の時間」は、自分自身で突き詰めてみたいテーマを設定し、個人やチームでその課題達成や問題解決に向けて検討し、解決方法などを提案・実践、そして発表します。たとえば「保育園が抱えている課題」についてや「町のモビリティ問題解決」、「大空町らしいスイーツ開発」等についてテーマ設定をしているグループがあります。最終的に、全道の総合学科が一堂に会するプロジェクトの発表会やマイプロジェクトアワードを、校内で地域の方をお呼びし発表します。



こども園の問題解決



探究発表

大空高校 3つの学びの特徴



特徴① 日々の積み重ねを大切に

大空高校総合学科では、定期考査はありません。授業や活動、課題・単元テストなど日々の積み重ねを評価します。

特徴② 個別最適化学習

生徒の興味・関心等に応じ、一人ひとりに応じた学習活動や学習課題に取り組む機会を提供することで自らの学習が最適となるように選ぶことができます。

特徴③ ICT教育の充実

1人1台のタブレット端末を貸与し、授業はもちろん学校生活のあらゆるシーンで、文具のようにICTを利用して効率的に学習することができます。(スタディサプリ・Qureous・スクールタクト・GoogleWorkspaceなど) また、家庭へも持ち帰ることで日常生活にも利用しながらSociety5.0時代に必要不可欠なICTリテラシーを高めることができます。

Check

<< 大空高校のヒミツ >>

大空高校の校章は無限に変化します。変化したものがパンフレットの中にあるのでしょうか?